

サーバーワークス、クラウドストライク社との連携を強化し クラウドセキュリティの導入支援体制を本格拡充

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）の AWS プレミアティア サービスパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、クラウドストライク合同会社（以下：クラウドストライク社）との連携を強化し、同社のAIネイティブなプラットフォーム「CrowdStrike Falcon® Platform」に含まれるクラウドセキュリティモジュール「CrowdStrike Falcon® Cloud Security」の販売および導入支援体制を拡充したことをお知らせします。

■背景：クラウド環境特有の設定不備による侵害リスク

企業のAWS利用が進むなか、クラウド特有の設定不備を狙う攻撃が顕在化しています。設定ミスやID権限の管理不備は重大な事故の要因となりますが、これらは従来の端末保護（エンドポイントセキュリティ）だけでは検知や防御が困難な領域です。

当社はAWS専門インテグレーターとして、このような課題を解決するため、2025年よりクラウドストライク社とパートナーシップを締結し、セキュリティソリューションを提供してきました。この度、さらなる需要拡大に伴いFalcon Cloud Securityの導入支援体制を本格的に拡充します。

■提供サービスの概要

サーバーワークスが導入を支援するFalcon Cloud Securityは、以下の5つの機能を単一のプラットフォームで提供し、AWS環境の安全性を高めます。

- CSPM（クラウドセキュリティ態勢管理）

クラウドの設定ミスや、セキュリティ基準からの逸脱をリアルタイムで特定・可視化します。

- CIEM（クラウドインフラ権限管理）

クラウド上のユーザーIDやサービスに付与された権限を可視化し、不要な権限（過剰権限）を排除して最小権限での運用を支援します。

- CWP（クラウドワークロード保護）

仮想サーバーやコンテナ、Kubernetes（コンテナを管理する仕組み）上のプログラムの動作を監視し、脅威を検知・遮断します。

- **ASPM（アプリケーションセキュリティポスチャ管理）**

アプリケーションの脆弱性やリスクを特定・評価し、対策の優先順位付けを行うことで、機密データの保護とコンプライアンスの維持を支援します。

- **DSPM（データセキュリティポスチャ管理）**

クラウド内に保存・共有されている機密データを特定し、アクセス状況の監視と制御を行うことで、情報漏洩などの脅威からデータを保護します。

これら5つの機能により、開発から運用までの各工程にセキュリティを組み込む「DevSecOps」を実現するとともに、CrowdStrike Falcon プラットフォームおよびFalcon Cloud Securityによるリアルタイムなワークロード保護と、当社のマネージドセキュリティサービス「サバソック」で培ったAWS基盤の監視ノウハウを掛け合わせ、お客様のクラウド環境における多層防御の実現をサポートします。

■各社コメント

クラウドストライク合同会社 代表執行役員社長 尾羽沢 功

近年、クラウドへの侵害は増加し続けています。クラウドストライクの「2026年版グローバル脅威レポート」では、2025年には、クラウド環境への侵入が前年比37%増加したことが判明しました。クラウド環境と攻撃者の手口が進化するにつれ、組織がより適切に防御できるよう、プロアクティブなセキュリティ対策も高度化させていく必要があります。この度のサーバーワークス様との連携強化により、より多くの企業がクラウド環境の保護に取り組むことができるようになることを大変喜ばしく思います。

株式会社サーバーワークス 代表取締役社長 大石 良

この度のクラウドストライク社との連携強化は、企業のクラウド活用において不可欠なセキュリティガバナンスとビジネスの俊敏性を両立させるための重要なステップです。Falcon Cloud Securityの高度なセキュリティ機能と、当社がクラウドインテグレーターとして培ってきた知見を融合させ、クラウド特有のリスクを排除し、お客様が本来の事業成長に専念できる環境を整えます。不確実な時代の持続的なDXパートナーとして、安全かつ迅速なクラウド運用を支援してまいります。

■株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援しているAWS専門のクラウドインテグレーターです。

2026年2月末現在、1,540社、29,800プロジェクトを超えるAWS導入実績を誇っており、2014年11月よりAWSパートナーネットワーク（APN）最上位の「AWS プレミアティアサービスパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、デジタルワークスペース、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS事業を継続的に拡大させています。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：<https://partners.amazonaws.com/jp/partners/001E000000NaBHziAN/>

*本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

*本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000170.000075977.html>

株式会社サーバーワークスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/75977

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サーバーワークス

社長室 広報

担当：鈴木、田上

TEL：03-5579-8029

E-mail：pr@serverworks.co.jp